

軽い・薄い・柔らかい 簡単施工で、無垢の床を実現。

軽

針葉樹の最大の特長のひとつが軽さです。この特長を活かすため、下地材も軽量のものを採用。現場への搬入も楽に行うことができます。軽量で扱いやすいことから、女性でも施工可能です。

薄

厚さは9ミリ。オフイスの床によく見られる「タイルカーペット」と同等の厚さで、建具の干渉を受けやすいよう設計。遊びのある雲（さね）の形状で、無垢材特有の「動き」に対応します。

柔

材の特長として、「柔らかさ」が挙げられます。柔らかいことで、現場でのカットが容易となり、特殊なごきりもありません。



東京の森の木は、今、収穫の時期を迎えています。機を逃すと森は廃退し、豊かさが失われます。都心に一番近い森のために、私たちができること。それは都心に住まい働く人のための豊かな空間を、東京の木で表現することでした。

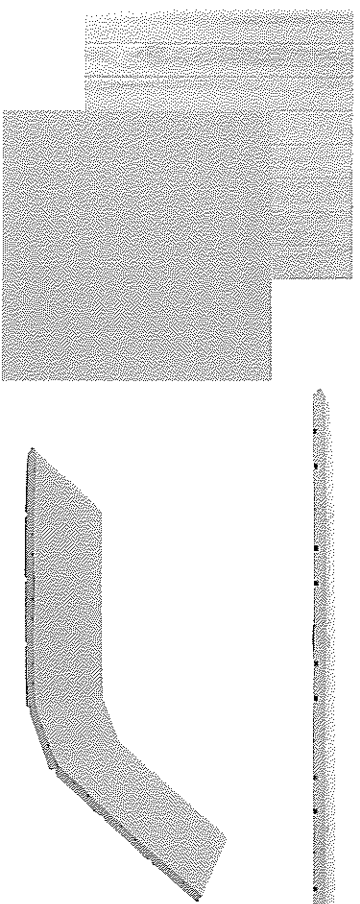
東京都の森林面積は、2008年4月現在7万8666ヘクタールで東京都の総面積の36%を占めています。23区が6万2100ヘクタールですから、東京には「都市」より大きい「森」があるのです。

東京の森のために
できること

「森が豊かになる」とは、間伐の
ことを指しています。間伐とは、
森林において樹木の健全な発育
を助けるために一部の木を切る
こと。樹木が生長するに従って
森林の空間は窮屈になり、個々
の木の生長は阻害され、個体間
に優勢が生じてくる。

そこで劣勢な木や欠点のある
木、また立ち木の過密など、
全体的な見地から切ったほうが
よいと思われる木を切って、
残った木の健全な生長と生産
物の質的な向上をはかるわけ
です。

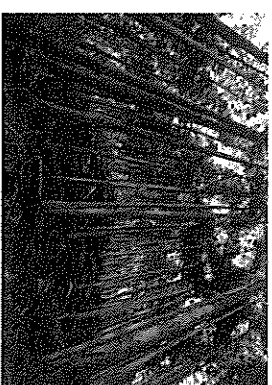
1平米の床を、東京の木に換えてみる。
6平米の森と、あなたの暮らしが、
豊かになる。



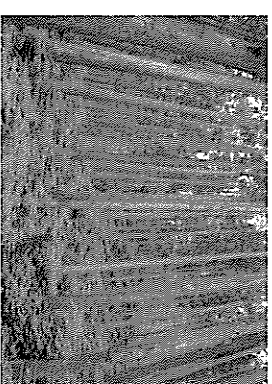
【算出根拠】

弊社による間伐効果の分析と計算式による（様々な考え方があるのであくまで参考程度とお考えください）

間伐材を使用した厚み9mmの床材1㎡を制作する場合の丸太材積=1㎡×0.08㎡（床材の㎡換算）÷0.3（丸太材積換算）=0.03㎡。
間伐効果を1ヘクタール辺りの間伐材搬出量を約50㎡として考えると0.03㎡×50㎡=6㎡となる。



間伐が遅れ気味で、スギなどの植物も元気がない森



適切な間伐がされ、健全豊かな明るい森

モリユカ・09

寸法 幅：500mm 長さ：500mm 厚み：9mm
素材 多摩産間伐ヒノキ床材、クラフトペーパー
仕様 無塗装

※ 塗装も承っております。別途ご相談下さい。

問い合わせ先

株式会社 東京・森と市庭（製造・販売元）
〒185-0034 東京都国分寺市光町2-1-25
Tel. 042-843-0130 Fax. 042-843-0160